

進路指導部通信

県立高等特別支援学校
進路指導部
2020.7.17 NO.4

6月後半から通常授業が始まり、約1か月がたちました。クラブ活動も再開され、生徒の皆さんは、学校生活を楽しんでいる様子です。1年生の皆さんの姿も、少しずつ、高等特別支援学校の生徒らしくなってきました。今年は、7月いっぱい、授業がある変則的な1学期ですが、体調管理をしながら、毎日の学びや経験を大切にしてください。ご家庭でも、ご支援よろしくお願い致します。

知っておこう ～訓練校～

本校卒業時の進路先として、障害者職業訓練校があります。訓練期間は、原則1年間で、訓練期間中に就職できた場合、1年に満たずに、訓練を終了する訓練校もあります。授業料は無料です。兵庫県には、3つの訓練校があります。

今年度からは、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、本校卒業後すぐの就労がどのように変わっていくか予想の難しい段階です。訓練校のホームページで詳しい訓練内容を見たり、オープンキャンパスにも積極的に参加して、様々な進路先について知識を増やしておくことをお勧めします。

●国立県営兵庫障害者職業能力開発校（伊丹の訓練校）総合実務科：就労経験のない人、または浅い人が職業人としてのビジネスマナーの習得と、各種の作業・実習を通じて職業適性を引き出し、多様な分野での就労と職業的に自立できることを目指します。

●兵庫県立障害者高等技術専門学院（玉津の訓練校）総合実務科：職業的に自立するために、ビジネスマナーの習得や、各種の作業・実習などにより、職業適性を引き出し、多様な分野での就労を目指します。

●阪神友愛食品（株）能力開発センター（西宮の訓練校）食品流通科：阪神友愛食品株式会社は、兵庫県、阪神7市1町、コープこうべが出資した訓練校です。途中で就職で

きた場合も、1年間の訓練期間を設けています。原則として、阪神7市1町（尼崎市、伊丹市、宝塚市、西宮市、川西市、芦屋市、三田市、猪名川町）に在住する生徒が利用できます。